



協会の活動

3月
29 キリバス・バヌアツ学生表敬訪問



Pacific Leads 研修プログラムで日本に留学中のキリバス、バヌアツ学生の表敬訪問を受けた。小林理事長、小川所長、オノ キリバス名誉領事、大前 駐日バヌアツ通商代表が応対し、日本での生活、母国事情について意見交換を行った。

※ Pacific Leads についての詳細は 8,9 ページ。

前列左から小川所長、小林理事長、オノ名誉領事、大前代表

4月
14 第8回太平洋・島サミット関係省庁・団体会議

第8回太平洋・島サミットに向けた、外務省主催の関係団体連絡会議が開催された。会議には開催地のいわき市、福島県の他、中央省庁からは総務省、経済産業省、観光庁等が参加した。協会からは小川所長、芳賀事務局

長が参加した。会議では、外務省の杉浦大洋州課長がこれまでのサミットの実績、今後のスケジュールを説明した。参加者からは、サミットに向けた取り組みの発表が行われ、活発な情報交換の場となった。

4月
17 青木伸也 駐サモア大使歓送会



青木大使

太平洋諸島センターと共に、サモア独立国に派遣される青木伸也大使の歓送会を開催。歓送会には協会会員、サモア関係者が集い、和やかな懇談が行われた。

これまで兼勤駐在官事務所であった在サモア日本国大使館が実館に格上げとなり、青木大使は初代駐サモア特命全権大使として派遣される。青木大使は、シドニー領事（オーストラリア）、儀典官兼儀典賓客室長、チェンマイ総領事（タイ王国）を歴任している。

また、歓送会に先立ち、青木大使と昨年の太平洋諸島センター主催サモアビジネス交流訪問団参加者との懇談が行われた。



歓送会の様子



ビジネス交流訪問団参加者との懇談

5月
22 第8回太平洋・島サミットいわき市実行委員会



小川所長、芳賀事務局長が、第8回太平洋・島サミットいわき市実行委員会にアドバイザーとして参加した。実行委員会では清水市長が委員長に就任し、委員の自己紹介、前回サミットの振り返り、外務省アジア大洋州局大洋州課 猿橋弘幸 首席事務官による講演が行われた。今後、サミットの成功に向けて、各分科会に分かれて議論が進められる予定。

6月
14 大村昌弘 駐フィジー大使歓送会



大村大使



穴見衆議院議員の乾杯挨拶

フィジーに特命全権大使として赴任する大村昌弘大使の歓送会を開催。多くの太平洋関係者が駆けつけ、就任を祝った。特命全権大使として、フィジーの他にキリバス、ツバル、ナウル、バヌアツを兼轄する。大村大使は、在ウィーン国際機関日本政府代表部参事官、在ケニア大使館公使、人事院公務員研修所副所長及び内閣府経済社会総合研究所上席主任研究官、シアトル総領事を歴任。

7月
8 第5回太平洋諸島学会研究大会



シンポジウムの様子

太平洋諸島学会、太平洋諸島センターと共に、太平洋諸島学会第5回研究大会が東京大学小柴記念ホールで開催され、100名近くが参加した。前半の個人発表に続き、午後は「海洋環境を巡る国際関係～環境・E E Z・外交・・・太平洋安全保障の最前線」をテーマにシンポジウムが行われた。シンポジウムでは、茅根創 東京大学教授、加々美 康彦 中部大学教授、杉浦正俊 外務省大洋州課長がパネラー、小林泉 大阪学院大学教授(学会会長)がモデレータを務めた。会場から多くの発言があり、盛会のうちに終了した。